

病院長挨拶

皆様の声を糧に“サービスの質”を上げる

新病院に移転して変わったことで、患者、ご家族の皆様からは、様々に良くなったこと、そして悪くなったことのご意見、ご要望をお受けしています。たとえば、新しくなって施設が見違えるほど快適になったというご感想が多い反面、外来では病院の各場所への道案内のための床の導線がなくなって不便になった、入院患者さんからはお茶のサービスがなくなって困っているなど、旧病院と比較して不便になったことを訴えるご意見も頂戴しています。一つ一つ、ごもっともと思うものがほとんどで、頂いたご意見、ご要望にどのように対応するか、その都度検討させていただいております。そして、ご意見に従いすぐに改めたものも多いのですが、上記の例などは、病院の方針として、理由があって敢えて旧病院のやり方を変更したもので、そのことをご理解していただくと同時に、それに代わるサービスは何かを検討するきっかけにもなっています。

こういった皆様からのご意見は、集めて総合しますと、施設に関すること、職員の接遇に関すること、医療やケアの内容に関することなど、私たちの提供する“サービスの質”が見えてきます。正直申し上げて、決して「最高の患者サービス」を私たちは皆様に提供できているとは申せません。病棟での医療機器・モニターのアラーム音やスタッフ、患者・ご家族の皆様の話し声など、夜間の騒音が以前から指摘されていますが、未だ対策が遅れております。患者の皆様のことを第一に考えているか、そうであるなら「病棟を静寂に保つ」ことは最優先事項の一つではないか。私たちの姿勢が問われています。

新小山市民病院は、皆様の声を糧に“最高の患者サービスを提供する病院”になるべく、これからも努力してまいります。

平成 28 年 9 月

新小山市民病院 理事長・病院長 島田 和 幸



本院における認知症への取り組みについて

副院長 / 神経内科部長 川上 忠孝

認知症に対して、外来で『もの忘れ外来』を数年前から行っておりましたが、この4月からは回数を増やして毎週火曜・木曜の午前に行うようになりました。同時期から、認知症のある入院患者への対応策として、『せん妄・認知症サポートチーム(DST)』を組み、認知症のため日常生活に介助を要したり、入院をきっかけとしてせん妄などの精神症状が出現した患者への治療上の助言やケアの実践にも取り組んでいます。

『もの忘れ外来』には認知症が心配な方から、かなり進行した方まで様々な状況の患者様が来院されます。中には『もの忘れ』の原因が認知症以外の病気であることが判明する場合があります。『もの忘れ外来』の通常受診の流れをご紹介します。

通常はかかりつけ医が紹介状を作成し、医療連携室を通してもの忘れ外来の予約を取っています。その後、①認定看護師による2種類の記憶力検査と問診、②医師の診察後に頭部CTや血液検査を施行、③診察、結果によっては後日の精密検査を予約(記憶力の詳しい検査や頭部MRI、大学病院での脳血流検査など)となります。これらの結果を総合的に判断して、薬剤治療等を考慮しますが、薬剤治療よりも介護などの必要性が高い方に対しては、患者支援センターで適切な介護に対する助言なども行います。精神的対応が必要な方には、近隣の精神科を紹介するため患者支援センターで調整を行います。

認知症は、完治させることはできませんが、症状の進行を遅らせるような薬を用いたり、認知症に伴う問題行動(抑うつ、無気力、暴言・暴力、徘徊、不潔行為など)に対する薬物療法を行ったり、患者との関わり方の工夫を説明することで、患者・家族・介護者の生活の質が向上することを目標としています。身体疾患のため入院となった認知症患者に対しても、適切なケアにより、必要以上の身体抑制を行うことなく退院後に普段の生活に速やかに戻れるようお手伝いしていくのが私達の役割であると考えております。





第5回「新小山市民病院 ふれあ祭り」を開催します。

日時 平成28年10月16日(日) 9:50 ~ 15:00

会場 新小山市民病院

☆ミニ講演会(無料)☆

10:30~11:00 「声と健康」

新小山市民病院 耳鼻咽喉科部長 金澤 丈治 先生

11:15~11:45 「がんって、どんな病気？」

新小山市民病院 緩和ケア認定看護師 渡邊 佳代

13:30~14:00 「しあわせになれる認知症のみかた」

自治医大ステーション・ブレインクリニック

CEO 藤本 健一 先生

☆イベント☆

★オープニングセレモニー9:50~

おやまだいすキッズによるチアダンス

★各種医療相談コーナー

★各種医療体験コーナー

★バザー・模擬店・ゲームコーナー

★エンディングセレモニー

とちぎジュニアオーケストラ

★「おやまくま」がやって来る



☆屋外イベント☆

★『予防医学ウォーキング レクチャー』in 小山思いの森

10時受付(先着30名)受付後、血圧測定:10:30~45(ウォーキング レクチャー)

→ウォーキング20分 終了後、予防医学センターにて体組成計測定

★病院健康探検ゲーム

キーワードを探して、ゴールにたどり着いて賞品をもらおう。

★『ガーデノウさぎ』のハンギング バスケット講座(制作時間約30分)

午前・午後各20名(要予約・材料費2,500円)

11:00~, 13:30~ 2回開催 (病院総務課) 0285-36-0282

作り方を覚えて、四季折々のバスケットを作ってみてはいかがでしょうか。



スタンプラリー参加で新小山市民病院オリジナルグッズ(先着順)をプレゼント!!



健康公開講座『糖尿病教室』



● 9月10日(土) 10:00 ~ 13:30 (受付9:30~)

● 3月11日(土) 10:00 ~ 13:30 (受付9:30~)

- 内分泌代謝科 部長 永山 大二「糖尿病はどんな病気？」
- 看護部 看護師 太田 恵「糖尿病と上手に付き合おう」
- 薬剤部門 副科長 川上 啓子「糖尿病の薬物療法」
- 臨床検査部門 副技師長 田崎 聡「糖尿病の検査とは？」
- リハビリ部門 副主任理学療法士 石井 憲治「糖尿病の運動療法」
- 栄養管理部門 主任管理栄養士 赤石 里益「糖尿病と食事」

1日を使って盛り沢山の内容で行う予定です。(両日とも同じ内容です)

※ 参加費の800円(昼食代含む)は当日徴収いたします。

※ 昼食の準備があるため、キャンセルの場合もお電話をお願いします。

実施場所:

小山市健康医療介護総合支援センター
(小山市神鳥谷 2251-7)

対象: 糖尿病に関心のある方

定員: 50名(先着順)

参加費: 800円(昼食代含む)

参加申込み: 各回前日午前中まで
月~金 8:30~17:00

1階 総合案内またはお電話にて

TEL 0285-36-0200

